

五 白良の濱

紀伊國

催馬樂

紀伊國の白良の濱に、

眞白良の濱に、

おりぬる鷗、はれ、

その玉持て來。

風しも吹いたれば、

餘波しも立てれば、

水底霧りて、はれ、

その玉見えず。

難波の海

難波の海、難波の海、

漕ぎもて上る小舟・大舟、

筑紫津までに、

いま少し上れ、

山崎までに。

岩もる水

松の木蔭に立ち寄りて、

岩もる水をむすぶ間に、

扇の風も忘られて、

梁塵秘抄

夏なき年とぞ思ひぬる。

遊ぶ子供

遊びをせむとや生まれけむ、

たはぶれせむとや生まれけむ。

遊ぶ子供の聲聞けば、

わが身さへこそゆるがるれ。